



平成 29年 6月 14 日

いわき市長 殿

いわき大王製紙株式会社
代表取締役 清水 康德

測定報告書

(平成29年4月度)

公害防止協定第11条第1項及び第2項の規定に基づき、環境に係る測定結果を報告します。

記

1. 水質測定結果
2. 大気測定結果
3. 排出した産業廃棄物の種類、量及び処分方法
4. 受入れ処理した産業廃棄物の種類、量および処分方法

安全環境室

山廻邊 庄造

Tel:0246-62-1134

1. 水質測定結果 (平成29年4月度)

項目		測定日	測定値	協定値
排水量 (m ³ /日)		4月20日	31,104	届出値 最大34,000m ³ 通常34,000m ³
水温 (°C)	最終排水口	4月20日	29	—
	沼部ポンプ場 放流水	4月20日	13	—
	江栗大橋	4月20日	15	—
水素イオン濃度		4月20日	7.4	5.8~8.6
生物化学的酸素要求量 (mg/l)		4月20日	3.3	12
浮遊物質 (mg/l)		4月20日	4	50
大腸菌群数 (個/cm ³)		4月20日	14	排水基準 3,000

2. 大気測定結果 (平成29年4月度)

施設名	2号ボイラー	協定値
測定日	4 月 19 日	
ばいじん濃度 (g/Nm ³)	<0.001	0.05
硫黄酸化物濃度 (k値)	0.47	1.99
窒素酸化物濃度 (ppm)	78	120

施設名	2号焼却炉 (3号ボイラー)	協定値
測定日	5 月 2 日	
ばいじん濃度 (g/Nm ³)	0.012	0.032
硫黄酸化物濃度 (k値)	0.20	0.60
窒素酸化物濃度 (ppm)	85	200

施設名	3号焼却炉 (4号ボイラー)	協定値
測定日	4 月 19 日	
ばいじん濃度 (g/Nm ³)	0.002	0.032
硫黄酸化物濃度 (k値)	0.36	0.60
窒素酸化物濃度 (ppm)	44	200

3. 排出した産業廃棄物の種類、量及び処分方法

(平成29年4月度)

廃棄物の種類	産業廃棄物の量(トン)	産業廃棄物の処分方法
汚泥(排水処理汚泥)	6,170	自社処分(焼却)
廃プラスチック類 紙くず } (スクリーン粕)	2,481	自社処分(焼却)
ばいじん	925.4	委託処分(造粒固化)
	304.0	委託処分(コンクリート固形化)
	552.6	委託処分(造粒固化)
	266.9	委託処分(固形化)
	165.0	委託処分(固形化)
燃え殻	12.4	委託処分(固形化)
汚泥	0.4	委託処分(焼却処分)
汚泥(石膏粕)	57.1	委託処分(埋立処分)
	41.1	委託処分(造粒固化)
燃え殻 廃プラスチック類 紙くず, 金属くず } { 磁選機くず ステッチャー粕 }	125.3	委託処分(埋立処分)
廃プラスチック類	3.3	委託処分(破碎処分)
鋳さい	41.4	委託処分(破碎処分)
木屑	10.4	委託処分(破碎)

4. 受入れ処理した産業廃棄物の種類、量及び処分方法 (平成29年4月度)

廃棄物の種類	産業廃棄物の量(トン)	産業廃棄物の処分方法
廃酸	4,248.9	中間処理(再利用)
シュレッダーダスト	61.5	焼却
紙くず・廃プラスチック	67.5	焼却